

夏休みはいかがお過ごしでしたか。子供たちは、楽しい思い出をつくつたり、充実した毎日を送ることができたでしょうか。新型コロナウィルスの感染拡大により、熊本県にまん延防止等重点措置が発令されている中の前半開始となりました。菊池市内の小・中学校は、市の感染状況や児童生徒の学びの保育障、心身の健康等を総合的に考慮して、予定通り学校を再開しました。本校では、感染リスクが高い学习活動を行わないことや、食事・宿泊の感染対策を徹底しました。しかし、まん延防止等の時間短縮など、感染対策は内容の変更や中止または延長期間によっては、当面、開催を見合行保育をお願いします。なお、ご相談へ連絡をお願いします。

新型コロナウィルス感染拡大の状況から、学校関係者の感染による休校等の措置がいつ必要になるかわからない状況です。そこで、児童用タブレットを持ち帰って、学校と自宅をつなげてオンライン授業ができる体制を早急に構築したいと思います。九月三日（金）までに、オンライン授業に必要なタブレット操作を学校で練習します。そして、九月六日（月）は、四時間授業（弁当なし）で下校し、午後三時から、学校と自宅をつなげてオンラインで五時間目の授業を行います。うまくつながらないなど課題も出てくるかと思いませんが、試行錯誤で協力をいいたくことになります。保護者の皆様に、Wi-Fi接続などご協力いただける体制づくりを行いたいと思います。

☆前期後半開始全校集会の校長講話☆

8月25日（水）の全校集会も、新型コロナウィルス感染症対策のためリモートで行いました。校長講話の概要は、次のとおりです。

- 夏休みは、命に関わるような大きな事故やけががなく、みんな元気に前期後半がスタートできることをうれしく思います。



前期後半開始集会の様子

まず、泗水小の校訓に沿って、次の3つのことを頑張りましょう。

- ① 「なかよく」…相手の気持ちを考え行動する力をつけましょう。
- ② 「つよく」…最後まで続けてやりきる力をつけましょう。
 - ・新型コロナウィルス感染症対策は、自分ができることをやりきりましょう。
- ③ 「しんけんに」…自分の考えを伝え合い、課題を解決する力をつけよう。

次に、私たちを支えてくれる人に感謝の気持ちを持ちましょう。東京オリンピックでは、メダリストの多くが、「コロナ禍でオリンピックを開催してください、ありがとうございました。」と、メダルを獲得した喜びより先に、感謝の気持ちを述べていたことが心に残りました。

私たちが毎日、学校で学んだり、遊んだりできるのも、家族、友達、先生方など多くの人たちのおかげです。すべてに感謝する気持ちを持ちましょう。



校訓

なかよく
つよく
しんけんに



菊池市立
泗水小学校

学校だより

第10号

R3.8.31 発行

校長

工藤竜一

学校教育目標

「仲良く」「強く」「真剣に」 学ぶ泗水っ子の育成
「なかよく」「つよく」「しんけんに」 泗水。
「まなぶる」「続ける」 チーム泗水。
オール泗水を通して